

令和6年度 第42回宮城県中学校新人ソフトボール大会 要項

- 1 主催 宮城県ソフトボール協会
- 2 共催 宮城県中学校体育連盟
- 3 主管 仙台市ソフトボール協会 宮城県中学校体育連盟ソフトボール専門部
- 4 後援 仙台市教育委員会
- 5 会期 開会式 今年度は行わない。
競技(女子1, 2回戦) 令和6年10月26日(土) 9:00～
(女子準決勝) 令和6年10月27日(日) 9:00～
(女子決勝) 令和6年10月27日(日) 12:00～
~~(男子決勝) 令和6年10月26日(土) 10:00～~~
~~男子表彰式 令和5年10月26日(土) 男子決勝終了後(第5球場)~~
女子表彰式 令和6年10月27日(日) 準決勝終了後(第2球場) 決勝終了後(第1球場)
予備日 令和6年11月2日(土)
- 6 会場 仙台市海岸公園野球場
- 7 参加資格 宮城県内教育事務所単位ごとに選抜されたチーム
~~男子2チーム: オープン参加~~
女子15チーム: 仙台市ブロック(6)・大河原ブロック(1)・仙台南ブロック(1)
仙台北ブロック(3)・北部ブロック(1)・栗原市ブロック(1)・
登米市ブロック(1)・東部ブロック(1)
- 8 引率監督 (1) 引率責任者、監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員(※1)とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。
①満20歳以上であること。
②主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
③他校と兼務していないこと。
④中学校体育連盟の主催する研修会を受講していること。
⑤次のいずれかに当てはまる者とする。
ア 教育教員免許法に基づく免許を有する者。
イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
ウ 競技の専門性と学校教育に関する理解を有し、適切な指導を行うことのできる者。
※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
(2) 部活動指導員が監督、引率をする場合は、教育活動の一環としての大会であるとの観点から、「顧問又は当該部活動を担当する教諭等」(※2)がチームに帯同すること。
※2「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」1部活動指導員の職務 第2留意事項(3)(4)より。
(3) コーチは、当該校校長が認めた「外部コーチ」とする。外部コーチは1名、ベンチ入りすることができる。
- 9 登録人数 選手18名、監督1名、引率責任者1名、コーチ1名の計21名以内とする。
- 10 競技規則 2024年オフィシャルソフトボール・ルールによる。その他大会規定・大会申し合せ事項による。
- 11 競技方法 トーナメント方式にて行う。ただし、3位決定戦は行わない。
- 12 表彰 女子優勝チームには優勝旗・優勝杯・賞状、女子準優勝チームには準優勝杯・賞状、女子第3位チームには賞状を授与する。
- 13 抽選 10月13日(日)に仙台市内中学校にて、宮城県ソフトボール協会役員による代理抽選を行う(県中体連ソフトボール専門部副委員長立会いのもと)。組み合わせ結果は、宮城県中体連ソフトボール専門部WEB

サイトに掲示する。

- 14 申込み 出場資格を得たチームは所定の用紙に必要事項を記入の上、下記の提出先に参加申込書を郵送またはPDF化したものをメールで送信すること。**10月17日(木)必着**で申し込むこと。

大会参加申込書 (大会パンフレット原稿)

〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台2丁目16-1 メールアドレス ts015543@g.sendai-c.ed.jp

仙台市立東仙台中学校

TEL 022-257-5386

教諭 遠藤 亜輝羅

FAX 022-298-8528

- 15 参加費 **1チーム15,000円(大会当日、受付にて)※**

- 16 諸会議 準備会(競技委員) 10月26日(土) 7:00より仙台市海岸公園にて

監督会議 10月26日(土) 8:00より第3球場前にて

※優勝旗、優勝杯等を監督会議に持参すること。

- 17 大会規定

- (1) 打順表は、試合開始時刻30分前までに、第2試合以降は前の試合の4回終了時、または試合開始60分時に主将が当該球場審判主任に5部提出する。その際、所定の用紙(5枚1組)に必要事項(登録選手全員)を記入し、氏名に必ず「ふりがな」をつけること。
- (2) ベンチは、組み合わせ番号の小さい方を一塁側とする。
- (3) セラミック製および、金属製のスパイクは禁止とする。
- (4) 捕手は準備投球の時もスロート付きマスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガースを着用すること。捕手以外の選手が捕球するときは、スロートガード付きマスク、捕手用ヘルメットを着用すること。監督、コーチが準備投球の捕手をする場合は、スロートガード付きマスクを着用する。捕手用ヘルメットを着用することが望ましい。
- (5) フィールディングは後攻チームから行い、5分以内とする。
- (6) 監督、コーチ、選手以外の試合の関与は認めない。
- (7) 抗議(プロテスト)は、監督に限る。
- (8) 試合球は、公認球ゴム製3号(ケンコーボール3号)を使用する。
- (9) 決勝を除いて、80分を超えて新しいイニングに入らない。ただし、同点の場合は、タイブレークを採用し、勝敗が決するまで行う。
- (10) ベースコーチは選手のみとし、ヘルメットを必ず着用する。
- (11) 選手または背番号の変更は、監督会議までとし、それ以後の変更は認めない。変更する場合、監督会議に新たに訂正した申込書(職印入り)とそのコピーを25部持参すること。
- (12) サスペンデットゲームを採用する。

- 18 申し合わせ事項

- (1) 大会参加チームは会場設営・グラウンド整備・後片付け等を手伝うこと。
※第一試合のチームはフェンス設営の手伝いを行う。ただし、バッテリーのみ練習可とする
- (2) 選手は競技者としての自覚のもとに、容儀・行動等マナーに十分留意し中学生としてふさわしい行動をとること。
- (3) 応援は節度を守り決められた場所で行うこと。保護者の応援の言動も監督の責任とするので、十分留意すること。
- (4) 大会中の不慮の怪我・傷病については、当該校で処置することとする。
- (5) 会場への電話による問い合わせはできない。
- (6) 大会期間中の車両へのいたずらや事故には、大会本部は一切責任を持たない。
- (7) 天候や試合の進行状況により、球場や試合開始時間の変更もあり得る。
- (8) 鳴り物による応援は禁止する。(メガホン、うちわ、ペットボトル等含めて)
- (9) 試合が連続する場合は、原則として30分空けてからのベンチ入りとする。
- (10) 雷鳴があった場合は、試合を一時中断し、雷が鳴り終わってから20分後に試合を再開する。
- (11) 投手が投球姿勢(セット)に入り、投球が終了するまで、攻守ともに声出しや応援をやめ、静寂を保つこと。
- (12) 試合中の投球練習は、危険防止のため1組(内野→外野の向き)とする。また、危険防止のため、カバー役を1名投手

側につける。

(13) 海岸公園の球場内での練習は、7：00より可とする。

(14) アップ会場は、試合を行う球場の外野フェンスの外側を使用すること。男子は当該球場で行う。

※保護者はアップ会場には立ち入らない。

20 その他

(1) 当日の試合実施の有無は宮城県中体連ソフトボール専門部WEBサイトに5：45より掲示する。

(2) 大会当日の急患医

急患センター（内科・外科）住所：若林区舟丁54-12 電話：022-266-6561

中嶋病院（外科・整形外科）住所：宮城野区大槻15-27 電話：022-292-5191